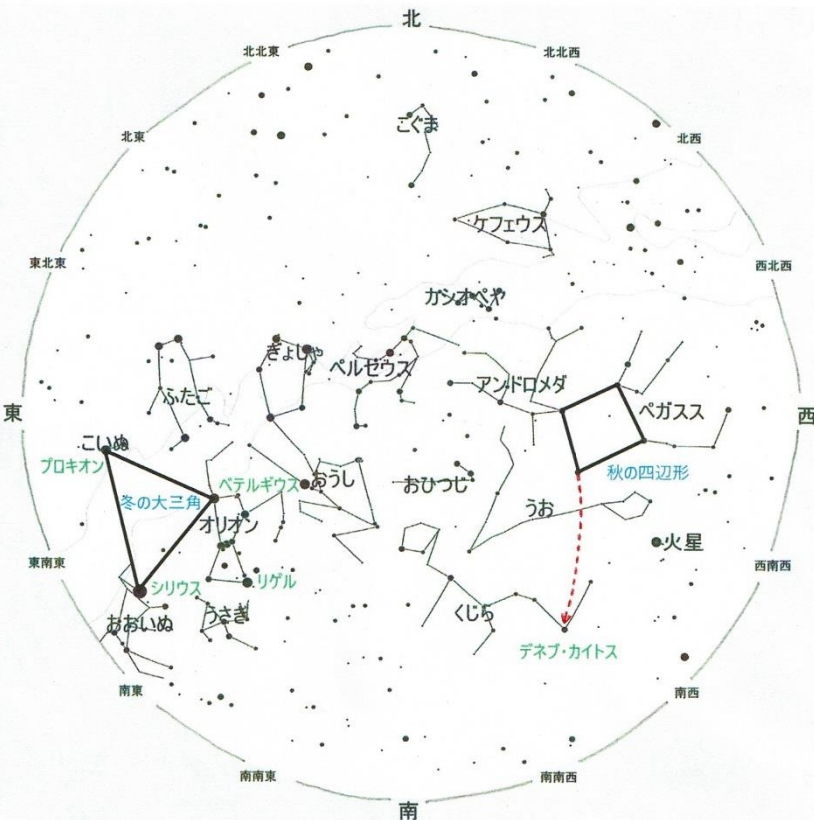




12月15日 21時ごろの空



部分日食
2019年1月6日
8:43 ~ 11:36
*太陽を直接みてもダメ!

太陽が月に
かきされて
欠けます。

いちばん欠けるのは、10:06ごろ。

太陽を安全に
みるためのワークショップ
をします。

「ピンホールカメラを作ろう」
12月1日(土)・2日(日)・24日(振替)
11:00 ~、14:00 ~ (100円)

もうすっかり冬ですが、ペガスス座の3つの星とアンドロメダ座の1つの星を結ぶ「秋の四辺形」がまだ見えているようです。北の空に輝く「W」の形のカシオペヤ座や、四辺形の北東の線を伸ばしたところにある、くじら座のテネブ・カイトスなどを見つけてみましょう。夏に大接近で注目を集めた火星も、まだ秋の星座にたちとともに赤く輝いているのを見つけることができます。

冬の星座は、リボンを縦にしたような形のオリオン座から見つけてみましょう。オリオン座は左上の赤い星・ベテルギウス、右下の白い星・リゲルのふたつの1等星が輝く明るい星座です。オリオン座のあとを追うように、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座のプロキオンという明るい星が東の空から上ってきているのが見えます。ベテルギウス、シリウス、プロキオンを結ぶ「冬の大三角」も見つけてみましょう。